

みずほCustomer Desk Report 2022/02/17号 (As of 2022/02/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	115.70
TKY 9:00AM	115.64	1.1356	131.30	GBP/USD	1.3542
SYD-NY High	115.78	1.1395	131.90	AUD/USD	0.7150
SYD-NY Low	115.36	1.1345	131.11		
NY 5:00 PM	115.45	1.1373	131.32		
NY DOW	34,934.27	▲ 54.57	日本2年債	-0.0200	1.00bp
NASDAQ	14,124.10	▲ 15.66	日本10年債	0.2100	0.00bp
S&P	4,475.01	3.94	米国2年債	1.5260	▲ 5.04bp
日経平均	27,460.40	595.21	米国5年債	1.9202	▲ 1.58bp
TOPIX	1,946.63	31.93	米国10年債	2.0382	▲ 0.44bp
シカゴ日経先物	27,470.00	10.00	独10年債	0.2705	▲ 3.80bp
ロンドンFT	7,603.78	▲ 5.14	英10年債	1.5230	▲ 5.70bp
DAX	15,370.30	▲ 42.41	豪10年債	2.2350	6.50bp
ハンセン指数	24,718.90	363.19	USDJPY 1M Vol	6.33	▲ 0.18%
上海総合	3,465.83	19.74	USDJPY 3M Vol	6.72	▲ 0.21%
NY金	1,871.50	15.30	USDJPY 6M Vol	6.92	▲ 0.12%
WTI	93.66	1.59	USDJPY 1M 25RR	-1.20	Yen Call Over
CRB指数	265.261	3.19	EURJPY 3M Vol	8.23	▲ 0.22%
ドルインデックス	95.70	▲ 0.29	EURJPY 6M Vol	8.31	▲ 0.11%

【昨日の指標等】

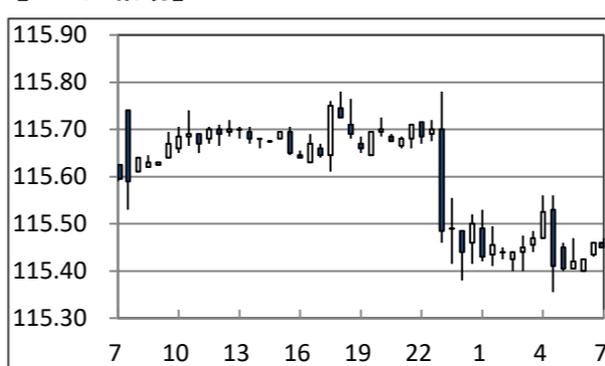
Date	Time	Event	結果	予想
2月16日	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	1月 -0.1%/5.5%	-0.2%/5.4%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	12月 1.20%	0.30%
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	1月 3.80%	2.00%
	22:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	1月 3.30%	1.00%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	1月 1.40%	0.50%
2月17日	04:00	米 FOMC議事要旨	3月からの利上げや前回時より速いペースでの利上げを示唆	

【本日の予定】

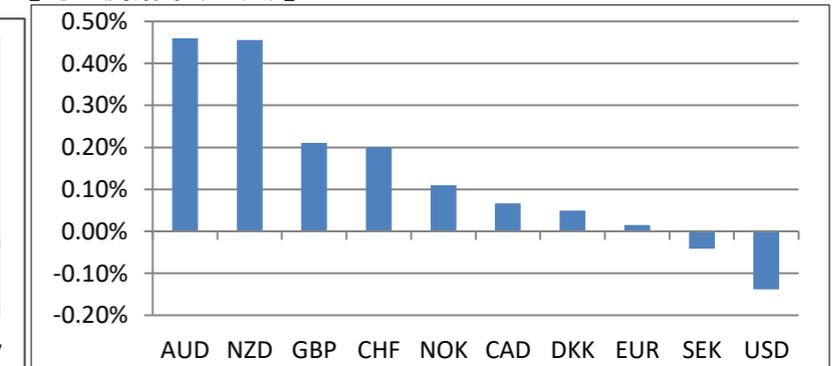
Date	Time	Event	予想	前回
2月17日	08:50	日 貿易収支	1月 -¥1600.0b	-¥583.3b
	09:30	豪 雇用者数変化/失業率	1月 0.0k/4.2%	64.8k/4.2%
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	1月 1695k/1750k	1702k/1885k
	22:30	米 新規失業保険申請件数	12-Feb 218k	223k
	22:30	米 フィテルフイア連銀景況	2月 20	23.2

東京	東京時間のドル円は115.64レベルでオープン。ウクライナ情勢への緊張感がやや後退する中、115円台半ばを小確りと推移。特段の新規材料がなく、上下10銭という狭いレンジの中で推移し、115.65レベルで海外時間へ。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円115.65レベルでオープン。ロシアとウクライナの地政学リスクが後退し、終始20銭以内での小幅推移。115.69レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.1358レベルでオープン。前半はロシア軍が一部撤退とのニュースを背景に一時は1.1395まで値を上げるも、結局1.1366レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ウクライナ情勢への警戒感が熾りながらも、新規の手掛かり材料が乏しい中、115.69レベルでNYオープン。朝方は米1月小売売上高が予想を上回ったことからドル買いが進み高値115.78をつけるが、その後、プリンケン米財務長官が「ロシア軍撤退の証拠はない」と述べるとリスクオフの買いが弱まり、115.38まで反落。しかし、米金利低下が一服するとドル円も下げ渋り、午後のFOMC議事録公表を控え様子見ムードが広まり、115.40近辺でもみ合った。午後のFOMC議事録公表では大半のメンバーが2015年より早いペースの利上げが正当であると認識する一方、バランスシート縮小の具体案については今回議論されず、縮小計画は今後数回の会合で決定されるとの見方が伝わった。新規の効率的な手掛かり材料が見当たらなかったためか、米金利低下ドル売りで反応し、安値115.36まで下押し。終盤は115.40近辺で小動きとなり、115.45レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1366レベルでNYオープン。朝方はオープン前の流れを引き継ぎ1.1354まで下落。一巡後はじりじりと1.1380近辺まで戻す展開となった。午後はFOMC議事録公表後ドル売りが進行したことから海外時間高値の1.1395を再びつける。終盤は小幅反落し、1.1373レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	115.00-115.90	1.1350-1.1450	131.00-132.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、115円半ばでのレンジ推移となった。海外時間に入り、米1月小売売上高の強い結果を受けドル買い優勢に。その後は、ロシア軍が撤退している証拠なしのニュース等によるウクライナ侵攻の再燃、さらにFOMC議事録がサプライズなく通過したことを受け米金利、ドル円ともに低下し115.45レベルでクローズ。本日のドル円は上値重い展開を予想。主要なイベントは通過しドル買い材料も乏しい。引き続きロシアとウクライナに関するヘッドラインには留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。